

昨年九月以來今日迄一絲亂れず資本家官憲のあらゆる横暴と惨虐を一蹴して、今や三歳の幼児より、明日をも知れぬ老病者に至る迄必死の闘争を續けつつある野田醬油争議應援の意味にて義金を募集す。諸君の血と汗の結晶である給料の一端を此の雄々しき陸上の兄弟のために投ぜられん事を熱望す。

六、關東労働組合自由聯合會

その機關紙「自由聯合」第二十一號(昭和三年二月十日)紙上左の如く記し間接的應援を明示してゐる。

非買決議

我々は野田製造株式会社従業員諸君の同會社に對する要求を正當と認め、争議中なる従業員諸君への應援の一助として、同社製造の「龜甲萬」醬油の非買を決議する。

關東労働組合自由聯合會

七、對市従業員協議會

三月八日その創立大會に於て緊急動議として「野田争議應援の件」可決(激勵電報を發す)。

八、日本労働組合評議會

評議會は左翼一流の争議戦術によつて極力争議を大衆運動たらしむべく、出來うべくくんば共同闘争にまで展開せしめん。東京、大阪、神戸等各地組合は、頻りに檄文を争議團に送り「野田争議を勝たせろ!! 龜甲萬を断じて買ふな!!」ミビラを撒布し、その機關紙「労働新聞」に「龜甲萬を買ふな! 野田争議二千の兄弟を勝たせよ!!」ミ標記して應援した。

九、全國婦人同盟の檄文

親愛なる野田の同志諸兄

諸兄が鐵の如き結束の下にも、早百有餘日の間惡戦苦闘を以て横暴なる野田醬油株式会社、官憲及幾多の反動團體に對抗して勇敢に争議を續行されました事に對し我全國婦人同盟は全國の無産婦人を代表して、こゝに衷心から敬意を表する次第であります。

野田の同志諸兄

私達は今後も諸兄がいかなる暴壓をも服はず果敢なる闘争を以て諸兄の要求を貫徹されるであらうと確く信すると同時に私達も野田の同志諸兄の爲に極力その應援に努力する事を誓ふものであります。

昭和二年十二月二十四日

全國婦人同盟

野田争議團御中

一〇、解放運動犠牲者救援會

救援會は四月七日生れたがその創立大會に於て「野田争議犠牲者並に家族救援に關する件」を議決してゐる。

四、野田争議と無産政黨

野田争議は無産政黨にまつては重要問題の一つであつたが、この争議に對して各黨は如何なる立場で如何なる態度をこつたであらうか。